



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社あらた
コード番号 2733 URL <https://www.arata-gr.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 東風谷 誠一
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 コーポレートガバナンス統括本部長 (氏名) 土谷 信貴

TEL 03-5635-2800

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	263,755	5.0	3,095	△23.9	3,152	△24.1	2,039	△27.0
2026年3月期第1四半期	251,192	2.3	4,065	△13.7	4,152	△17.9	2,792	△18.8

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,589百万円（△47.5％） 2026年3月期第1四半期 3,031百万円（△5.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	60.87	—
2026年3月期第1四半期	83.56	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	355,340	123,872	34.8	3,692.52
2026年3月期	350,551	124,162	35.4	3,707.92

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 123,833百万円 2026年3月期 124,129百万円

（注）2027年3月期第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	56.00	—	56.00	112.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		56.00	—	56.00	112.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	518,000	2.9	5,680	△23.1	5,530	△26.7	3,530	△30.0	105.49
通期	1,030,000	2.5	11,000	△16.7	10,500	△22.4	7,000	△30.9	209.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	36,057,424株	2026年3月期	36,057,424株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,521,052株	2026年3月期	2,580,712株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	33,505,572株	2026年3月期1Q	33,425,016株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕P5「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算発表後に当社ウェブサイト (<https://www.arata-gr.jp/ir/>) にて公開を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(企業結合等関係)	10
(収益認識関係)	11

1. 経営成績等の概況

当社グループにおける財政状態及び経営成績の分析は、次のとおりであります。

文中の将来に関する事項については、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、当第1四半期連結会計期間において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度末との比較・分析にあたっては暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げによる所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移したものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰により、物価の上昇は継続しており、ウクライナ情勢や中東情勢などの地政学リスクの影響もあり、先行きは不透明な状況で推移しております。

また、流通業界におきましては、小売業様の活発な再編等により環境は大きく変化し、さらにインフレによるコスト増加も継続することが予想され、当社にとっては大きな転換期を迎えていると認識しております。

このような環境において、当社グループは短期的には厳しい状況が続くなか、中長期視点に立った「中期経営計画2030」（2027年3月期～2030年3月期）を策定し、その戦略として「成長戦略」と「体質強化戦略」を推進し、2030年以降を見据えた成長投資や利益改善施策を進めております。

そのような状況から、2027年3月期は各段階利益においては前期を下回る厳しい計画としており、第1四半期実績においても前期を下回る結果となっておりますが、2027年3月期計画に対する第1四半期の進捗は計画どおりに推移いたしました。

将来を見据えた成長の要となる売上高は前年同期比5.0%の増加となり、第1四半期としては12期連続で過去最高を更新いたしました。売上高の増加は、msh株式会社および株式会社Politeの新規連結（以下、M&A）による効果や、インスタシェアの拡大、専売・優先流通品の売上拡大等が主な要因となっております。

売上総利益は前年同期比3.1%増となったものの、流通業界の環境変化や物価上昇に起因するセンターフィーの増加等が影響し、売上総利益率は前年同期比で0.2ポイント低下いたしました。また、販売費及び一般管理費につきましては、最低賃金の上昇によるパート人件費の増加や、インフレによる物流費の増加に加え、M&Aに伴うその他販管費の増加等により、前年同期比8.4%増となりました。

以上のような結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は263,755百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は3,095百万円（同23.9%減）、経常利益は3,152百万円（同24.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,039百万円（同27.0%減）となりました。

今後も好調な売上高の維持と「中期経営計画2030」の推進により、2027年3月期通期計画の達成に向けて着実に進捗させるとともに、利益体質の強化・成長戦略の実現に努めてまいります。

カテゴリー別売上実績

当第1四半期連結累計期間におけるカテゴリー別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

カテゴリー	主要商品	当第1四半期連結累計期間	
		自 2026年4月1日 至 2026年6月30日	前年同期比
ヘルス&ビューティー (Health & Beauty)	化粧品、装粧品、入浴剤、身体洗浄剤、ヘアカラー、オーラルケア、医薬品、健康食品	84,103	108.3
ペット	ペット用品	48,202	102.7
紙製品	ベビー用品、ベビー用おむつ、介護用品、大人用おむつ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー	47,109	100.3
ハウスホールド	衣料用洗剤類、台所・食器用洗剤類、住居用洗剤類	36,449	103.2
ホームケア	芳香・消臭剤、防虫剤、殺虫剤、薫香ローソク、乾電池／乾電池応用品、記録メディア、照明用品、電気応用品、OA用品、写真関連品	25,873	106.4
家庭用品	台所消耗品、洗面用品、清掃用品、収納用品、季節品、保存用品、調理用品、卓上用品、行楽用品	16,717	115.6
その他（注）	文具、玩具、カー用品	5,299	95.5
合計		263,755	105.0

（注）「その他」には「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（収益認識関係）」における「その他の収益」が含まれております。

カテゴリー別については、家庭用品は中東情勢を背景とした台所消耗品の仮需発生により、前年同期比15.6%増となりました。ヘルス&ビューティー（Health & Beauty）は同8.3%増、ホームケアは同6.4%増、ハウスホールドは同3.2%増、ペットは同2.7%増、紙製品は同0.3%増と好調に推移しております。

カテゴリーの構成比が大きいヘルス&ビューティー（Health & Beauty）については、M&Aによる影響や、インストアシェアの拡大、専売・優先流通品の好調が寄与し、これまで同様に順調に拡大しております。また、ホームケアにおいても、高付加価値な芳香消臭剤やモバイルアクセサリーの導入拡大が奏功し、好調に推移しております。

業態別売上実績

当第1四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

業態	当第1四半期連結累計期間	
	自 2026年4月1日 至 2026年6月30日	前年同期比
		%
ドラッグストア	137,400	105.5
ホームセンター	34,687	99.3
スーパーマーケット（SM）	27,935	103.3
ディスカウントストア	21,992	108.4
GMS	8,173	90.4
その他（注）	33,566	113.4
合計	263,755	105.0

（注）「その他」には「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（収益認識関係）」における「その他の収益」が含まれております。

業態別については、M&Aによる影響や、コンビニエンスストアやバラエティストア等におけるインスタシェアの拡大により「その他」の区分は前年同期比13.4%増となりました。ディスカウントストアは同8.4%増、ドラッグストアは同5.5%増、スーパーマーケット（SM）は同3.3%増と好調に推移しております。

社会全体の経済環境が厳しい中、各業態・各小売業様の長に合わせ消費者動向を意識した提案を行うことで小売業様に貢献してまいります。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は355,340百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,789百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は260,228百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,916百万円の増加となりました。

これは主に現金及び預金が14,092百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が15,894百万円、商品が1,370百万円増加したことによるものであります。

固定資産は95,112百万円となり、前連結会計年度末と比較して873百万円の増加となりました。

これは主に建物及び構築物が1,594百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は183,870百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,337百万円の増加となりました。

これは主に支払手形及び買掛金が4,966百万円減少した一方で、短期借入金が10,008百万円増加したことによるものであります。

固定負債は47,597百万円となり、前連結会計年度末と比較して257百万円の減少となりました。

これは主に長期借入金が401百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は123,872百万円となり、前連結会計年度末と比較して290百万円の減少となり、自己資本比率は34.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,710	25,617
受取手形及び売掛金	129,370	145,265
商品	46,627	47,997
未収入金	34,797	34,538
その他	5,811	6,831
貸倒引当金	△5	△22
流動資産合計	256,312	260,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,889	20,484
土地	21,298	21,298
その他（純額）	14,638	13,896
有形固定資産合計	54,827	55,678
無形固定資産		
のれん	3,562	3,503
その他	14,554	15,078
無形固定資産合計	18,117	18,581
投資その他の資産		
投資有価証券	13,603	13,135
繰延税金資産	488	484
退職給付に係る資産	4,287	4,346
その他	3,020	2,990
貸倒引当金	△104	△104
投資その他の資産合計	21,294	20,852
固定資産合計	94,238	95,112
資産合計	350,551	355,340

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	120,334	115,367
短期借入金	21,152	31,160
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	2,679	940
賞与引当金	1,839	1,035
その他	32,327	35,166
流動負債合計	178,533	183,870
固定負債		
社債	5,500	5,500
長期借入金	22,076	21,674
繰延税金負債	3,714	3,853
退職給付に係る負債	7,411	7,494
その他	9,152	9,075
固定負債合計	47,855	47,597
負債合計	226,388	231,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,572	8,572
資本剰余金	28,413	28,413
利益剰余金	86,816	86,926
自己株式	△6,648	△6,597
株主資本合計	117,153	117,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,386	5,019
為替換算調整勘定	△43	△50
退職給付に係る調整累計額	1,633	1,550
その他の包括利益累計額合計	6,975	6,520
非支配株主持分	33	38
純資産合計	124,162	123,872
負債純資産合計	350,551	355,340

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	251,192	263,755
売上原価	226,283	238,074
売上総利益	24,909	25,681
販売費及び一般管理費	20,843	22,586
営業利益	4,065	3,095
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	107	114
持分法による投資利益	10	14
業務受託手数料	32	23
その他	182	225
営業外収益合計	335	380
営業外費用		
支払利息	136	249
売上債権売却損	78	69
その他	33	3
営業外費用合計	248	323
経常利益	4,152	3,152
特別利益		
固定資産売却益	28	—
特別利益合計	28	—
特別損失		
固定資産売却損	85	—
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	0
その他	—	0
特別損失合計	85	0
税金等調整前四半期純利益	4,096	3,151
法人税、住民税及び事業税	1,125	763
法人税等調整額	176	340
法人税等合計	1,302	1,104
四半期純利益	2,793	2,047
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,792	2,039

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	2,793	2,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	330	△366
為替換算調整勘定	△38	△8
退職給付に係る調整額	△53	△82
その他の包括利益合計	237	△457
四半期包括利益	3,031	1,589
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,035	1,584
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、日用品・化粧品等の卸売業を主たる事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,199百万円	1,308百万円
のれんの償却額	—	59

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2026年2月28日（みなし取得日）に行われた株式会社MAPホールディングス、msh株式会社及び株式会社Politeとの企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額8,631百万円は会計処理の確定により5,068百万円減少し、無形固定資産のその他が7,739百万円、繰延税金負債が2,670百万円増加しております。

なお、のれん及び無形固定資産のその他に計上した無形資産の償却年数は15年であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

カテゴリー別に分解した顧客との契約から生じる収益は次のとおりであります。

(単位：百万円)

カテゴリー	主要商品	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
ヘルス&ビューティー (Health & Beauty)	化粧品、装粧品、入浴剤、身体洗淨 剤、ヘアカラー、オーラルケア、医薬 品、健康食品	77,635	84,103
ペット	ペット用品	46,938	48,202
紙製品	ベビー用品、ベビー用おむつ、介護用 品、大人用おむつ、生理用品、ティッ シュペーパー、トイレットペーパー	46,971	47,109
ハウスホールド	衣料用洗剤類、台所・食器用洗剤類、 住居用洗剤類	35,322	36,449
ホームケア	芳香・消臭剤、防虫剤、殺虫剤、薰香 ローソク、乾電池／乾電池応用品、記 録メディア、照明用品、電気応用品、 OA用品、写真関連品	24,320	25,873
家庭用品	台所消耗品、洗面用品、清掃用品、収 納用品、季節品、保存用品、調理用 品、卓上用品、行楽用品	14,457	16,717
その他	文具、玩具、カー用品	5,475	5,230
顧客との契約から生じる収益		251,121	263,686
その他の収益		71	68
外部顧客への売上高		251,192	263,755

業態別に分解した顧客との契約から生じる収益は次のとおりであります。

（単位：百万円）

業態	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
ドラッグストア	130,281	137,400
ホームセンター	34,938	34,687
スーパーマーケット（SM）	27,043	27,935
ディスカウントストア	20,280	21,992
GMS	9,042	8,173
その他	29,535	33,497
顧客との契約から生じる収益	251,121	263,686
その他の収益	71	68
外部顧客への売上高	251,192	263,755